消防団器具置場 12箇所

## 1. 基本情報

◇人□	3,278人				
■0~14歳	208人 / 6%	(12.2%)			
■15~64歳	1,445人 / 44%	(57.8%)			
■65歳以上	1,625人 / 50%	(30.0%)			
■昼夜間人口比	90%	(102%)			
■1人世帯率	25%	(27%)			

※()内は市平均 ◇世帯数

1,450 世帯

■1世帯あたり人口 2.26人/世帯 (2.29人/世帯)

#### 区分 人数 42 ■ 0~3歳 ■ 4~14歳 166 1,445 ■ 15~64歳 ■ 65~74歳 698

※ 年齢別人口・世帯数は住民基本台帳(令和3年4月1日)参照。 ※ 昼夜間人口・1人世帯率は国勢調査(平成27年)と経済センサス・基 礎調査(平成26年)参照。

■ 75歳以上

927

#### ※()内は市平均 【建築年代別木造非木造建物】

【年齢別人口】

◇面積	1	132.76k	m <sup>*</sup>	<i>II</i> ,	分	建築年	棟数
■人口密度	25人/k㎡	(445.	7人/km²)	155% 8% 36 FM		S35年以前	1,987
		<b>※</b> () Þ	内は市平均	5% 36	木造	S36年~S55年	1,638
◇総建物数	!	5,564棟		17 %		S56年以後	965
■旧耐震基準疑	<b>建物</b> 4,1	.54棟		% 29	-11-	S45年以前	260
■ 新耐震年代の	の割合	25%	(47%)	%	非 木造	S46年~S55年	269
		<b>※</b> ()₽	内は市平均			S56年以後	445

※ 令和3年1月1日現在

## ◇位置



【町丁目·大字】

戸隠、戸隠豊岡、戸隠栃原、戸隠祖山

## 2. 地域の取り組み

## 3. 防災関連施設

◇災害対策本部(支部) 設置 戸隠支所,戸隠支所 掃連絡所

## ◇要配慮者利用施設

保園 (認子も	とがくし保育園
も 園 含む) 幼稚 園	<b>三版フルルーニ</b> 版
	戸隠子どもプラザ

◇防災備蓄倉庫	非常食(食)	飲料水(0)	トイレ(基)	毛布類(枚)	その他
戸隠倉庫	0	0	290	0	0
戸隠支所	320	408	5	400	0
坪山ふれあいセンター	75	12	0	0	
上楠川文化センター	75	12	0	0	
戸隠小学校	0	0	0	0	
戸隠中学校	70	0	2	50	0
◇水防倉庫等					

消防団詰所 10箇所

長野市地域活動支援セン	ンターとがくししょうまの家.戸隠福祉企業センター

水防倉庫 0箇所

障害	
者	
福祉	
施設	

児童 福祉 施設

> かがやきひろば戸隠,戸隠栃原高齢者共同生活支援施設(ひまわり1号館),戸隠豊岡高齢者共同生活支援施設(ひまわり2 |号館),豊岡荘,戸隠中央デイサービスセンター,戸隠介護サービスセンター通所介護事業所

高齢 福祉 施設

その戸隠福祉企業センター 他の

施設

#### ◇公民館

公民 戸隠公民館 館

# 4. 避難所・避難場所

	避難所(屋	避難場所		適	<u>性</u>		広域
施設名	内) 収容人   数(人)	収容人数 (人)	洪水等	土砂災害	地震	大規模な火事	避難 場所
越水生活センター	6	186	0	0	0	×	*//////
戸隠中社公会堂	11	123	0	0	0	×	
宝光社振興館	12	17	0	0	X	×	
長野県長野吉田高等学校戸隠分校	392	2,965	0	0	0	×	
上楠川文化センター	20	72	0	×	0	×	
戸隠交流促進施設(そばの里二番館)	52	734	0	0	0	×	
下楠川生活改善センター	13	74	0	×	0	×	
西部区活性化促進センター	18	578	0	施設内	0	×	
奈良尾公会堂	2	2	0	<u>жахгэ</u>	X	×	
母袋公会堂	4	27	0	×	×	×	
川下生活改善センター	6	31	0	×	0	×	
川手区活性化支援センター(川手記念館)	13	78	0	×	0	×	
日照田生活改善センター	8	36	0	×	0	×	
折橋公会堂	4	4	0	×	X	×	
和沢生活改善センター	7	33	0	0	0	×	
中村公会堂	6	96	0	0	X	×	
中耕生活改善センター	5	25	0	0	0	×	
銚子口生活改善センター	5	32	0	0	0	×	
長野市立戸隠中学校	396	5,346	0	0	0	×	
横道公会堂	8	8	0	0	×	×	
上楡木生活改善センター	8	21	0	×	0	×	
東原生活改善センター	5	5	0	0	0	×	
猿丸生活改善センター	3	32	0	×	0	×	
二条生活改善センター	8	8	0	0	×	×	
中央生活改善センター	8	8	0	0	X	×	
戸隠農村環境改善センター	124	439	0	0	0	×	
原生活改善センター	7	36	0	0	0	×	
尾上生活改善センター	14	59	0	0	X	×	
馬場生活改善センター	11	11	0	0	0	×	
長野市立戸隠小学校	374	5,312	0	0	0	×	
長野市立戸隠公民館	153	1,556	0	0	0	×	
戸隠体育館	330	960	0	0	0	×	
清水集会所	5	5	0	×	X	×	
平多目的集会所	20	72	0	0	X	×	
解藁神社(町組集会所)	4	44	0	0	X	×	
今井公会堂	6	69	0	×	X	×	
福平生活改善センター	5	5	0	0	0	×	
五十土生活改善センター	8	45	0	×	0	×	
笹原公会堂	4	70	0	×	×	×	
田頭改善センター	6	24	0	×	X	×	
西条公民館	5	60	0	×	×	×	
追通生活改善センター	21	170	0	×	×	×	

施設名	避難所(屋	避難所(屋   避難場所   内)収容人   収容人数			適性			
	数(人)	(人)	洪水等	土砂災害	地震	大規模な火事	避難 場所	
志垣生活改善センター	4	78	0	×	X	×		
倉平生活改善センター	4	4	0	×	0	×		
戸隠裾花デイサービスセンター	11	491	0	×	0	×		
柵運動場	0	4,511	0	0	0	×		
針立組集会所	2	2	0	0	X	×		
上祖山振興館	21	48	0	×	X	×		
西部公会堂	2	2	0	×	X	×		
上組公会堂	7	24	0	×	X	×		
土合生活改善センター	0	19	0	×	0	×		
下祖山公民館	13	13	0	×	0	×		
下内振興館	5	5	0	×	X	×		
坪山ふれあいセンター	13	168	0	×	0	×		
ふるさとセンター	83	83	×	×	0	×		
アゼィリア飯綱	534	4,747	0	0	0	×		
長野市立芋井小学校第一分校(休校中)	196	1,417	0	×	0	×		
旧芋井中学校	201	201	0	×	0	×		
長野市立芋井小学校	284	2,402	0	×	0	×		
山大公民館	7	18	0	×	0	×		
大沢集会所	1	1	0	×	0	×		
峯地区公民館	9	24	0	×	0	×		
品沢高原体育館	73	73	0	0	X	×		
鬼無里公民館上里分館	27	209	0	×	0	×		
※1 避難所の収容人数は一人当たり3㎡、避難場所の収容人数は一人当たり2㎡で算出								

## 5. 孤立集落(地震)

地区概況

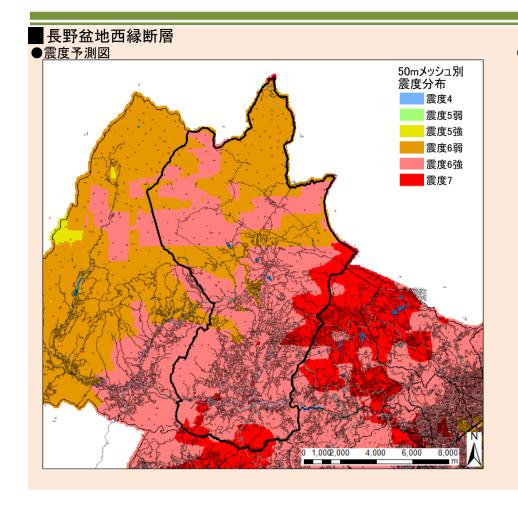
	想定地震			
集落名	長野盆地 西縁断層	糸魚川- 静岡断層 (全体)		
猿丸	•	•		
川下	•	•		
日照田	•	•		
平沢	•	•		
折橋	•	•		
下楠川	•	•		
宇和原	•	•		
奈良尾	•	•		
母袋	•	•		
上楠川	•	•		
中社	•			
向	•	•		
西之矢	•	•		
市場平	•	•		

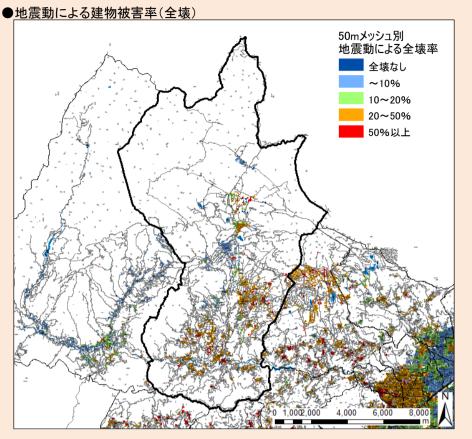
	想定	地震
集落名	長野盆地 西縁断層	糸魚川- 静岡断層 (全体)
番場	•	•
倉平	•	•
針立	•	•
今井	•	•
五十土東	•	•
笹原	•	•
宮の前	•	•
田頭	•	•
中尾口	•	•
東組	•	•
中組	•	•
西組	•	•
山入	•	•
西部	•	•

	想定	地震
集落名	長野盆地 西縁断層	糸魚川- 静岡断層 (全体)
中部	•	•
第一	•	•
宮浦	•	•
上組	•	•
渡土	•	•
平出	•	•
積沢	•	•
土合	•	•
中組	•	•
下内	•	•
坪山	•	•
·/ ▲ \ \	1.10.7ml	

※ ●は地震により孤立する可能性あり







#### ▼地震動 震度6弱~震度7 震 度 ▼建物被害 1,829棟 32.9% 全壞 906棟 16.3% ▼火災被害数(冬の18時の場合) 全出火件数 4件 0.1% 炎上出火件数 2件 0.0% 2件 残出火件数 0.0% 焼失棟数 0棟 0.0% ▼人的被害(冬の18時の場合) 113人 3.4% 負傷者 445人 13.6% 重傷者 342人 10.4% 自力脱出困難者 119人 3.6% 避難者(1日後) 35.0% 1,147人

避難者(1ヶ月後) 1,419人 43.3%

▼ライフライン被害

上水道管被害 35箇所
都市ガス停止戸数(直後) 0戸

1,578人

1,455人

48.1%

44.4%

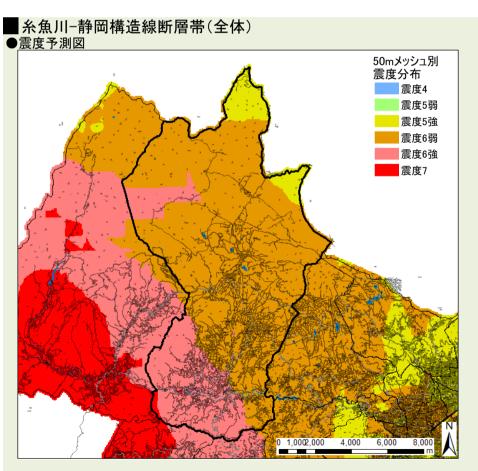
▼被害の様子

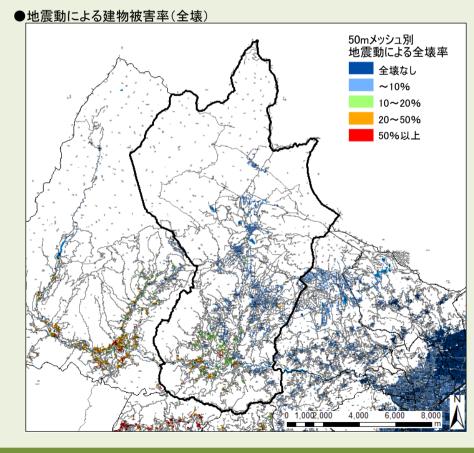
避難者(2日後)

避難者(1週間後)

●地震被害予測結果

最大震度7の強い揺れや土砂災害が予測され、また古い木造建物が多いことから、全壊建物約1,800棟(全壊率約33%)、113名の死者が予測される。多くの集落の孤立が予測される。





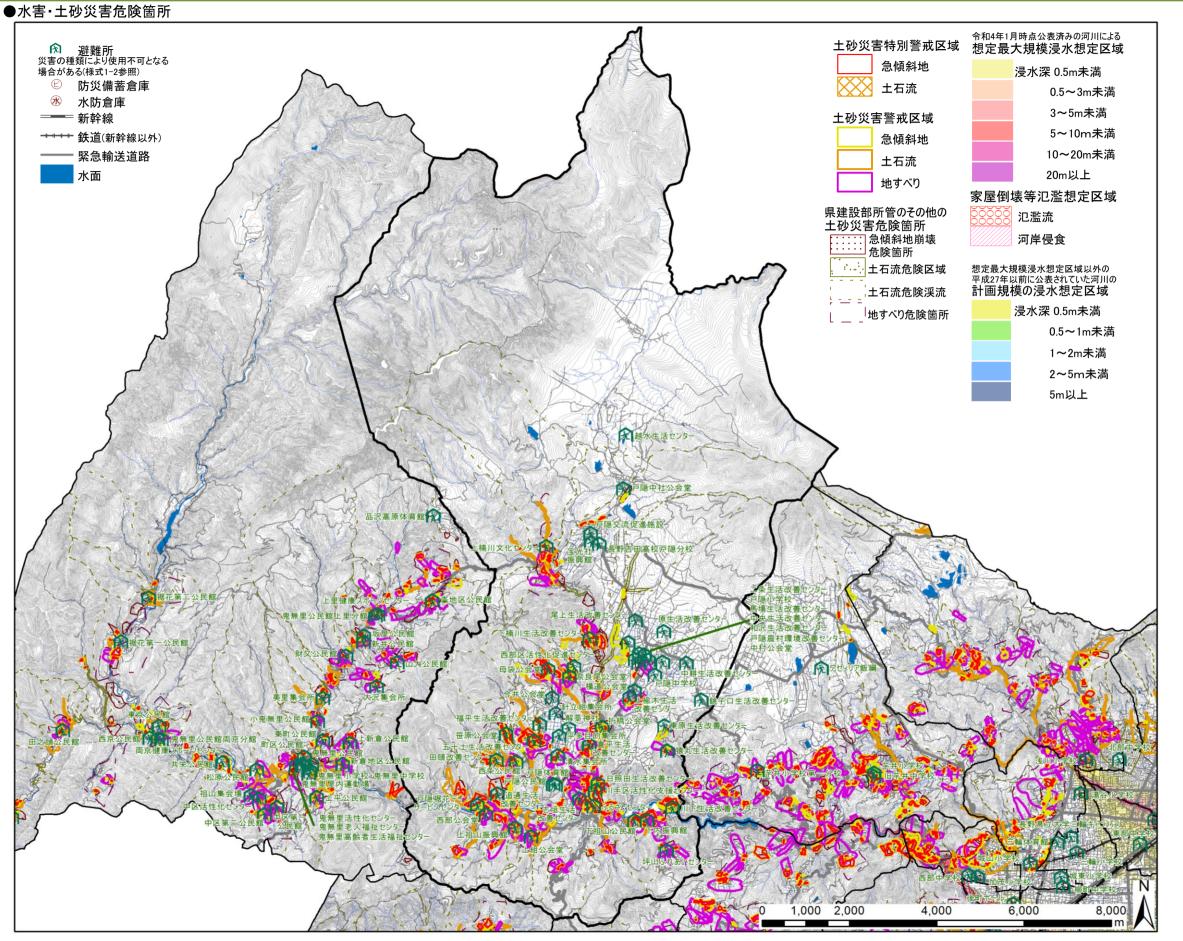
# ●地震被害予測結果 ▼地震動 震度 ▼建物波雷

震度5強~震度7 ▼建物被害 515棟 9.3% 895棟 16.1% ▼火災被害数(冬の18時の場合) 0.0% 2件 炎上出火件数 1件 0.0% 残出火件数 0件 0.0% 焼失棟数 0棟 0.0% ▼人的被害(冬の18時の場合) 30人 0.9% 205人 負傷者 6.2% 82人 重傷者 2.5% 自力脱出困難者 30人 0.9% 避難者(1日後) 372*J* 11.3% 避難者(2日後) 631人 19.3% 520人 15.9% 避難者(1ヶ月後) 459人 14.0% ▼ライフライン被害 上水道管被害 27箇所 都市ガス停止戸数(直後) 0戸

▼被害の様子

最大震度7の強い揺れや土砂災害、また古い木造建物が多いことから、全壊建物約520棟(全壊率約9%)、30名の死者が予測される。多くの集落の孤立が予測される。





※ 最大規模浸水想定区域はおよそ1000年に1回の確率の最大規模降雨による浸水状況をシミュレーションで求めたもので、令和4年1月末公表済みの結果について全て重ね合わせたものです。その他の計画規模浸水想定区域は 最大規模浸水想定区域にかからない中小河川においておよそ100年に1回の確率の降雨による浸水の状況をシミュレーションで求めたものです。想定される浸水が実際と異なる場合があります。

#### ▼土砂災害警戒区域

土石流	25箇所
急傾斜地	110箇所
地すべり	32箇所
▼土砂災害特別	警戒区域
土石流	19箇所
急傾斜地	92箇所
地すべり	_
▼土砂危険箇所	(県建設部所管)
1 11.	

#### 急傾斜地 60箇所 地すべり 28箇所 ▼浸水相字区域

_▼皮小心止凸均_	
裾花川上流[計画規模]	最大5.0m

#### ▼孤立可能性のある集落

▼孤立可能性のある集洛	
猿丸	宮の前
猿丸 川下	田頭
日照田	中尾口
平沢	東組
折橋	中組
下楠川	西組
宇和原	山入
奈良尾	西部
母袋	中部
上楠川	第一
中社	第一
向	上組
西之矢	渡土 平出
市場平	平出
番場	積沢
倉平	土合
針立	中組
今井	下内
五十土東	坪山
笹原	
▼巛宝居麻	•

#### ▼災害履歴

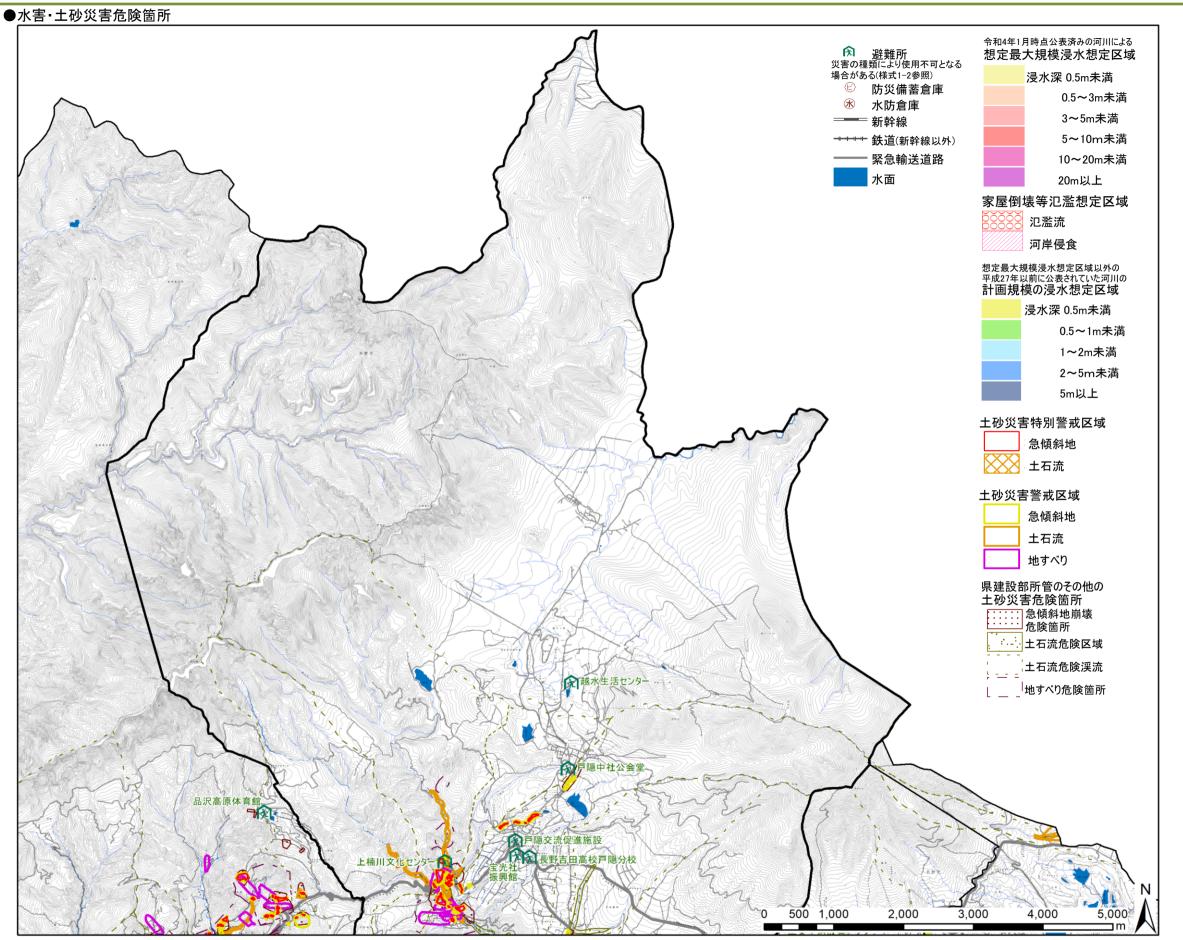
#### ▼防災課題

南部に土砂災害の警戒区域、危険箇所があり、警戒が必要である。 警戒区域内にも避難所があるため、 早期の安全な避難への対応が課題 である。土砂災害による河道閉塞に も注意が必要である。

土砂災害により39集落で孤立の可能性があり長期避難への対応が必要である。

南部の一部で裾花川のはん濫により最大5.0mの浸水が想定されており、住民の安全な避難支援が必要である。





※ 最大規模浸水想定区域はおよそ1000年に1回の確率の最大規模降雨による浸水状況をシミュレーションで求めたもので、令和4年1月末公表済みの結果について全て重ね合わせたものです。その他の計画規模浸水想定区域は 最大規模浸水想定区域にかからない中小河川においておよそ100年に1回の確率の降雨による浸水の状況をシミュレーションで求めたものです。想定される浸水が実際と異なる場合があります。

#### ▼土砂災害警戒区域

土石流

<u> </u>	
土石流	25箇所
急傾斜地	110箇所
地すべり	32箇所
▼土砂災害特別警戒区域	
土石流	19箇所
急傾斜地	92箇所
地すべり	_
▼土砂危険箇所(県建設部所管)	

心识对地	
地すべり	28箇所
▼浸水想定区域	
裾花川上流[計画規模]	最大5.0m

22箇所

▼孤立可能性のな	ある集落
猿丸	宮の前
川下	田頭
日照田	中尾口
平沢	東組
折橋	中組
下楠川	西組
宇和原	山入
奈良尾	西部
母袋	中部
上楠川	第一
中社	第一 宮浦
向	上組
西之矢	渡土
市場平	平出
番場	積沢
倉平	土合
針立	中組
今井	下内
五十土東	坪山
笹原	
■巛宝屋庭	

#### ▼災害履歴

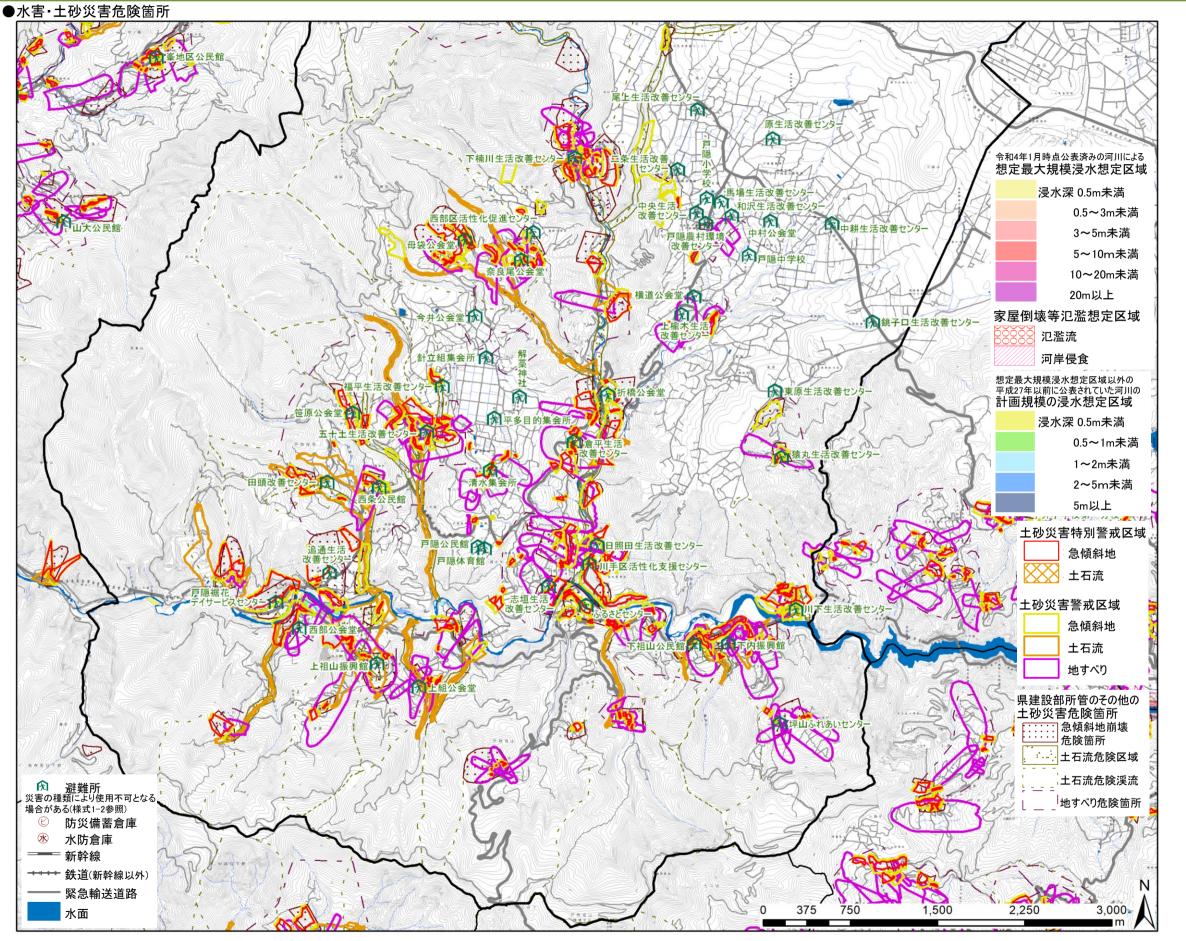
#### ▼防災課題

南部に土砂災害の警戒区域、危 険箇所があり、警戒が必要である。 警戒区域内にも避難所があるため、 早期の安全な避難への対応が課題 である。土砂災害による河道閉塞に も注意が必要である。

土砂災害により39集落で孤立の可 能性があり長期避難への対応が必

南部の一部で裾花川のはん濫に より最大5.0mの浸水が想定されて おり、住民の安全な避難支援が必 要である。





※ 最大規模浸水想定区域はおよそ1000年に1回の確率の最大規模降雨による浸水状況をシミュレーションで求めたもので、令和4年1月末公表済みの結果について全て重ね合わせたものです。その他の計画規模浸水想定区域は 最大規模浸水想定区域にかからない中小河川においておよそ100年に1回の確率の降雨による浸水の状況をシミュレーションで求めたものです。想定される浸水が実際と異なる場合があります。

#### ▼土砂災害警戒区域

土石流	25箇所
急傾斜地	110箇所
地すべり	32箇所
▼土砂災害特別警戒区域	
土石流	19箇所
急傾斜地	92箇所
地すべり	_
一上小人吟绘记	

#### ▼土砂危険箇所(県建設部所管) 土石流 22箇所 急傾斜地 60箇所 地すべり 28箇所

### ▼浸水想定区域

備化川上流[計画規模]	最大5.0m

▼孤立可能性のある集落	
猿丸	宮の前
猿丸 川下	田頭
日照田	中尾口
平沢	東組
折橋	中組
下楠川	<b>四</b> 組
宇和原	山入
奈良尾	西部
母袋	中部
上楠川	第一
中社	第一 宮浦
向	上組
西之矢	渡土
市場平	平出
番場 倉平	積沢
倉平	土合
針立	中組
今井	下内
五十土東	坪山
笹原	
■巛中屋田	

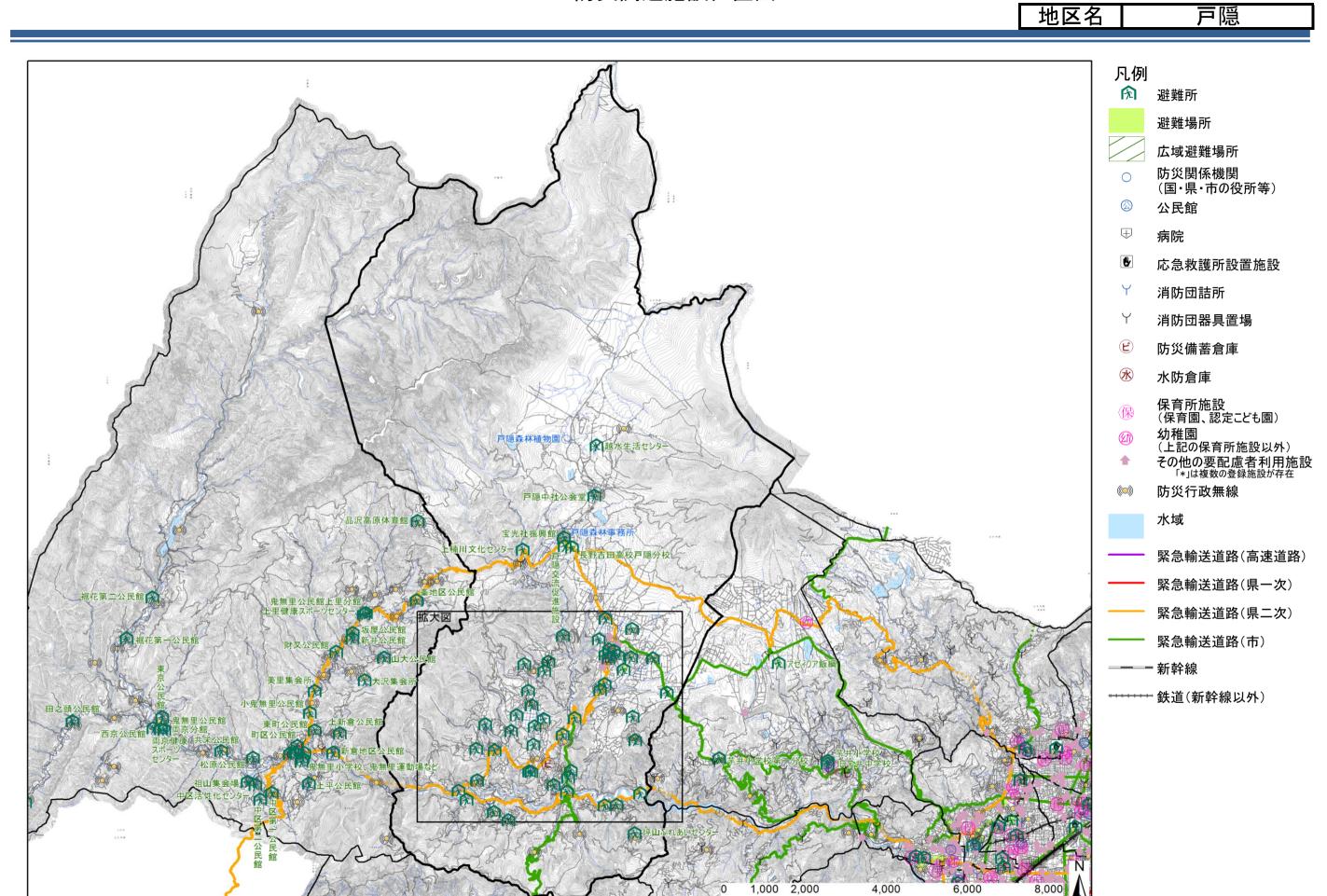
#### ▼災害履歴

## ▼防災課題

南部に土砂災害の警戒区域、危 険箇所があり、警戒が必要である。 警戒区域内にも避難所があるため、 早期の安全な避難への対応が課題 である。土砂災害による河道閉塞に も注意が必要である。

土砂災害により39集落で孤立の可 能性があり長期避難への対応が必

南部の一部で裾花川のはん濫に より最大5.0mの浸水が想定されて おり、住民の安全な避難支援が必 要である。



4,000

6,000

8,000

